

備北・センター だより

発行所
 三次市十日市東三丁目 14-1
 三次市福祉保健センター1F
 一般社団法人備北地域生活支援協会
 備北障害者就業・
 生活支援センター
 TEL. (0824)-63-1896
 発行人：谷口光治

・まずは、舩元木工株式
 会社の会社概要からお聞
 かせください。



事務所棟前に整列して

・まずは、舩元木工株式
 会社の会社概要からお聞
 かせください。

舩元木工株式会社は昭和36年に、先代の舩元寛が西城町にて木製建具製作販売を始めたことから現在に至っています。高度経済成長期の新築ラッシュで「食寝分離」という新しいライフスタイルが生まれ、それに伴いベットの製作依頼も増えていき製品を安定供給するために舩元木工株式会社を設立し、工場を移転新設しました。木工機械を独自開発するなど生産量・品質の安

確かな技術と心通う物づくり



今回は庄原市新庄町の工業団地内で国内ブランドベットメーカー数社の協力工場として、ベットフレームの製造を行っておられる舩元木工株式会社を訪問し、舩元専務に話を聞きました。

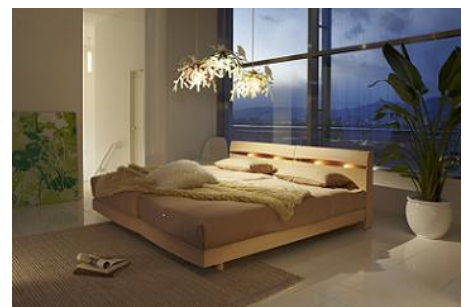
職場拝見

定化に取り組むことで多くの家具メーカーに認められ企業規模の拡大ができたと思えます。

しかし今日までの間、バブル崩壊など困難な時期もありましたが「現場主義」「想像力と創意工夫」「ものづくりへのこだわり」を重んじ、少量多品種生産、品質の安心・安全へのこだわりなどの取り組みにより、国内外のトップベットメーカーとの連携が実現しベットフレームの生産が軌道に乗ります。これから創造力と創意工夫で技術革新を続け、品質にこだわり、時代に調和したものづくりをすすめていきます。

私たちは人生の1/3を共にするベットを造っています。

・従業員数は何名ですか。
 現在46名の方が頑張っています。



・改善活動や研修会など盛んとお聞きしました。
 改善活動として5S活動に取り組んでいます。QC発表会は年一回、日頃から行っている改善活動を納入業者、取引業者各社をお招きし、成果発表会を行っています。
 社員研修は新入社員研修、中堅社員研修、技能研修、社外研修など段階に応じ様々な形で行って

います。

アイデア提案制度で実行者に報奨金を支払う制度も取り入れています。



QC活動の掲示板

・障害者雇用に関してのお考えや配慮などありましたらお聞かせください。
障害者に特別な配慮ではなく、従業員の働き方改革に取り組んでいます。
職場環境、重労働の軽減など働きやすく活気のある職場を目指していますし、雇用面では技術習得や能力に差は出るので、時間をかけての指導や接し方でその人に合った作業ができるよう心掛けています。

社内行事では社員旅行やBBQ、忘年会などで従業員間の親睦を深めています。

・横山さんについて一言お願いします。
仕事をやりきる姿勢や、遅刻や欠勤などないこと、朝早く来ての前準備など真面目に取り組む姿は非常に評価できます。

まだまだこれから覚えていくことは多いですが頑張っしてほしいと思います。

・ナカポツセンターに要求事項があれば一言。
これまで通りフォローをお願いします。

本人の気持ちなど聞いていただければと思います。

・ありがとうございます。今後も定期訪問実施します。

私たち
羽ばたいています

・横山さんは昨年8月に入社し10カ月を経過しましたが感想をお伺いします。
最初は何をしようかわからず言われることをやっていたですが、今は作業も大分覚えてきて、自分で出来るところまでは自分で考えて行うようになってきました。



横山さん作業風景

・仕事をするうえで気を付けていることはありますか。

まず、準備として8時10分には仕事に掛かれるように機械を立ち上げ、異常のないことやその日の流れを確認しておきます。

作業中は不良を出さない、見逃さないよう確認をしっかりとやるよう心掛けています。

・舛元木工に就職して良かったことや変化はありましたか。また、長く続いている要因は何ですか。
よかったです。以前と比べて家から近いことや、職場の先輩が丁寧に指導くださることで。

続けていくためにはやはりコミュニケーションが大事であり、そのためにも自分から挨拶をするよう心掛けています。

また、家族の応援も必要と思います。



・休日等余暇にやっておられることはありますか。
休日は友達とぶらぶらしたり、たまには広島へ行ったりもしています。また家でゆっくり休養していることも多いです。

・ありがとうございます。センターでは在職者交流会など

行っている

ので、参加して皆と交流を深めてください。



広島県内
障害者就業・生活
支援センター
連絡会を開催

平成29年度第一回
障害者就業・生活支援セ
ンター連絡会を開催した。

平成29年6月16日に
広島県内7圏域の障害者
就業・生活支援センター
職員40名と広島労働局、
県商工労働局、県健康福
祉局、職業センター、高
齢・障害・求職者雇用支
援機構広島支部から10
名が三次市の『きんさい
センター』に集い情報提
供、障害者の雇用や定着
支援に関する活動の問題
点などを話し合った。

午前中は、広島県健康
福祉局障害者支援課から
就労定着支援や自立支援
協議会の就労部会に関す
るナカポツセンターのか
わりの内容や依頼事項、
センターから県への依頼
や質問などで話し合いが
持たれた。



連絡会の様子

午後第一部では、行政
部門からの情報提供があ
った。
・広島労働局
県内のハローワークに
おける平成28年度障害
者職業紹介状況について
・広島県雇用労働政策課
障害者雇用促進のため
の県の施策について

・広島障害者職業センタ
ー
広島障害者職業センタ
ーの取り組みに関して

第二部で各ナカポツセ
ンターの日頃の問題点や
他のセンターに聞きたい
内容での話し合いがあり、
その後グループに分かれ
て具体的内容について討
議がなされ、最後にグル
ープ内での討議内容の発
表があった。

他のセンターでの進め
方など聞けて、今後の活
動の参考になった連絡会
であった。

次回は12月に広島西
ナカポツセンターで開催
予定。



開始前名刺交換

企業の皆様へ
知ることで始まる
障害者雇用

日頃より障害者雇用
へのご理解とご協力感
謝いたします。
障害者雇用のさらな
る進展を目指して、こ

の度、備北圏域での企業
視察と支援学校の見学会
を左記内容にて実施いた
します。
大変お忙しい中とは存
じますが参加いただけれ
ばとお知らせいたします。
また、備北障害者就業
生活支援センターでは、
12月頃に県外先進雇用
企業の視察会も計画して
おります。
参加のほどお待ちいた
しております。

日時：平成29年9月22日（金）
午前9時 三次福祉保健センター発
9時30分 庄原市役所発
見学先：大黒天物産 ラ・ムー庄原店
庄原特別支援学校
内 容：見学の後、支援学校内で障害者雇用
に関する助成金などの説明や、県からの情報提
供の時間を設けております。
主 催：広島労働局・広島県
問い合わせ先：広島県雇用労働政策課、
備北障害者就業・生活支援センター

センターの窓



グループワークの様子

備北ナカポツセンターでは、前回の広報誌以降の在職者交流会を次のよう実施した。

①平成28年度第4回
日時：平成29年2月25日
場所：三次市福祉保健センター 4F
参加者：18名

・自己紹介の後、勉強会・フリートーク・遊びのテーマで2グループに分かれ、来年度交流会で行ってほしい内容を出しあった。出された内容をまとめ次年度の交流会に取り入れ計画する。

②平成29年度第1回
日時：平成29年5月13日
場所：三次市生涯学習センター
参加者：8名



食事の後の散策で

・「他の人がどんな所で、どんな風に働いているのか」をDVDを使用して紹介する。

③平成29年度第2回
日時：平成29年6月3日
場所：三軒茶屋（庄原）
参加者：13名

・庄原警察署から「SNS被害などに遭わない為の携帯電話との上手な付き合い方」のテーマでDVDを使っっての講習を受けた。

平成29年度就労定着支援

シンポジウム開催予定

就職したけど続かない！物を作ったり、品物を並べたりはできるけど職場の人と話しづらい、で退職される人が多くいます。「ジョブコーチと連携した就労支援」の講演や「入り口から丁寧」と題したシンポジウムを開催いたします。

日時：平成29年9月2日（土）13時より
場所：庄原市ふれあいセンター コパリホール
多数の参加お待ちしております。

ワンポイントクッキングでは全員で分担してサラダ作りをし、昼食となった。協力し合う中で交流が生まれた。

○今後の予定
平成29年7月1日
東城町風の街みやびらにおいて、お楽しみ料理会や「安心して暮らせる話」での勉強会を行う。
平成29年8月5日
三次市福祉保健センターにおいて、仕事WRAPの計画をしています。

センター活動実績 平成29年6月21日現在

- 就職者数 252件（22年4月から累計）
 - 企業実習 158件（22年4月から累計）
- 就職先：食品製造、製造業、福祉施設、林業病院、日用品販売量販店、農業、建設業 etc

編集後記

今年の梅雨は今のところ雨が少なくて空梅雨模様です。
今年のカープは昨年同様強いですが、試合に勝った日はスपोर्टチャンネル切り替えが大変、また翌日の新聞を見るのが楽しみです。
職場でカープの話題で盛り上がりがあれば親も深まり、定着支援にカープも一役買っているのではないのでしょうか。
頑張れカープ!!
(中河)